

新潟市主要道路事業概要

(令和7年12月 時点)

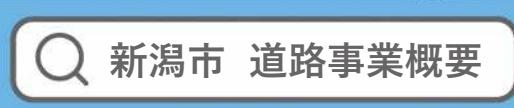
新潟市土木部 道路計画課



<お問い合わせ>

新潟市中央区学校町通1番町602番地1

道路計画課 事業班 ☎ 025-226-3045



新潟市主要道路事業概要 目次

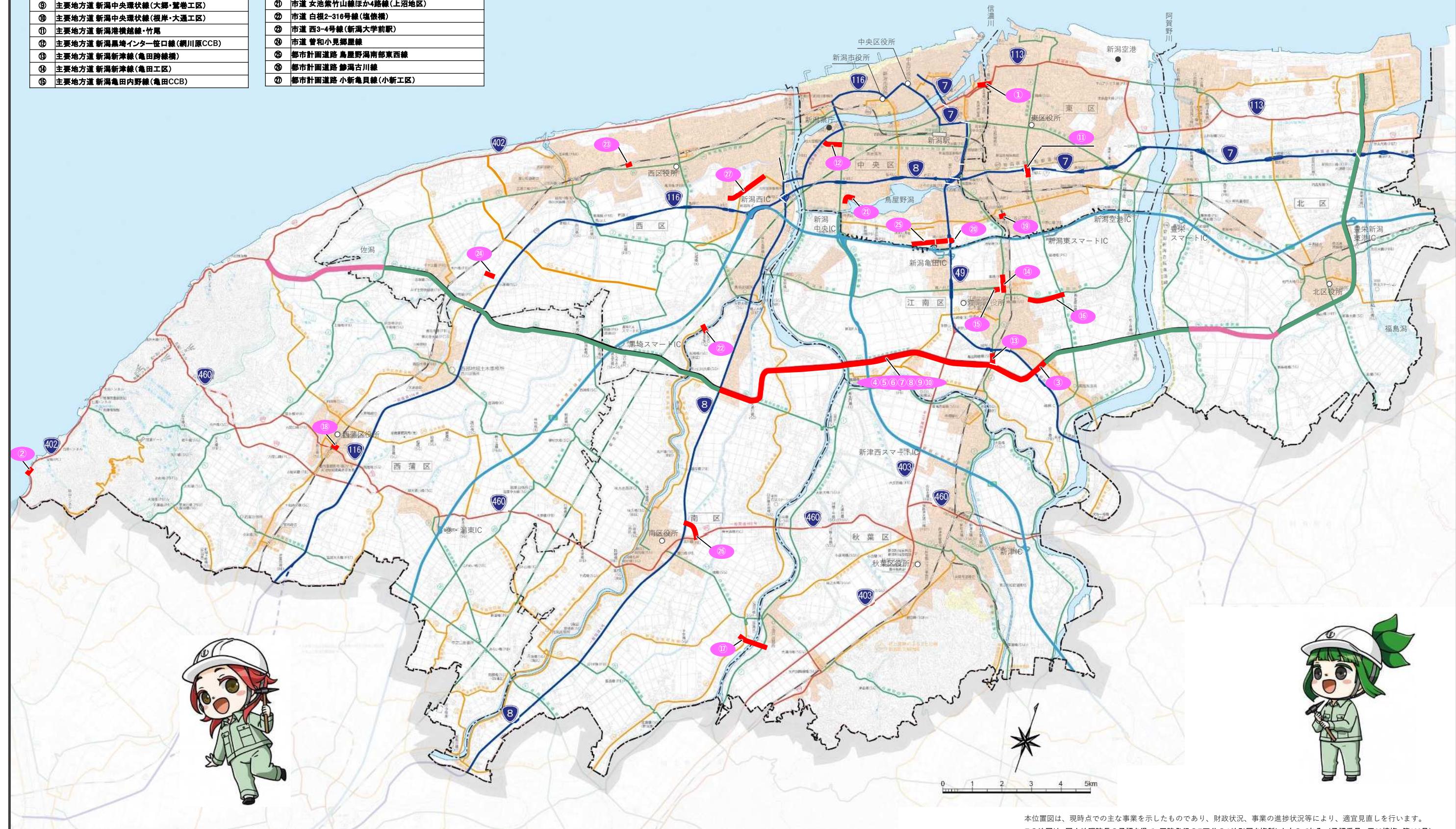


図番号	路線名（工区名）	行政区	ページ
-	位置図	-	p.2
1	国道113号（山ノ下橋）	東区、中央区	p.3
2	国道402号（獅子ヶ鼻大橋）	西蒲区	p.4
3	主要地方道 新潟中央環状線（横越バイパス工区）	江南区	p.5
4	主要地方道 新潟中央環状線（城所工区）	江南区	p.6
5	主要地方道 新潟中央環状線（二本木工区）	江南区	p.7
6	主要地方道 新潟中央環状線（嘉瀬・割野工区）	江南区	p.8
7	主要地方道 新潟中央環状線（酒屋町工区）	江南区	p.9
8	主要地方道 新潟中央環状線（信濃川渡河工区）	江南区、南区	p.10
9	主要地方道 新潟中央環状線（大郷・鶯巣工区）	南区	p.11
10	主要地方道 新潟中央環状線（根岸・大通工区）	南区	p.12
11	主要地方道 新潟港横越線・竹尾	東区	p.13
12	主要地方道 新潟黒崎インター笹口線（網川原CCB）	中央区	p.14
13	主要地方道 新潟新津線（亀田跨線橋）	江南区	p.15
14	主要地方道 新潟新津線（亀田工区）	江南区	p.16
15	主要地方道 新潟亀田内野線（亀田CCB）	江南区	p.17
16	主要地方道 新潟亀田内野線（北山拡幅）	江南区	p.18
17	主要地方道 白根安田線（小須戸橋）	秋葉区、南区	p.19
18	一般県道 卷停車場線（卷駅周辺整備）	西蒲区	p.20
19	市道 東7-9号線ほか4路線（越後石山駅周辺整備）	東区	p.21
20	市道 嘉瀬蔵岡線2号ほか2路線	中央区	p.22
21	市道 女池紫竹山線ほか4路線（上沼地区）	中央区	p.23
22	市道 白根2-316号線（塩俵橋）	南区	p.24
23	市道 西3-4号線（新潟大学前駅）	西区	p.25
24	市道 曽和小見郷屋線	西区	p.26
25	都市計画道路 鳥屋野潟南部東西線	中央区	p.27
26	都市計画道路 鯵潟古川線	南区	p.28
27	都市計画道路 小新亀貝線（小新工区）	西区	p.29

新潟市主要道路事業概要 位置図 (令和7年12月時点)

番号	路線名
①	国道113号(山ノ下橋)
②	国道402号(獅子ヶ鼻大橋)
③	主要地方道 新潟中央環状線(横越バイパス工区)
④	主要地方道 新潟中央環状線(城工区)
⑤	主要地方道 新潟中央環状線(二本木工区)
⑥	主要地方道 新潟中央環状線(嘉瀬・朝野工区)
⑦	主要地方道 新潟中央環状線(酒屋町工区)
⑧	主要地方道 新潟中央環状線(信濃川渡河工区)
⑨	主要地方道 新潟中央環状線(大堀・鶯巣工区)
⑩	主要地方道 新潟中央環状線(根岸・大通工区)
⑪	主要地方道 新潟港横越線・竹尾
⑫	主要地方道 新潟黒崎インターバンク線(網川原CCB)
⑬	主要地方道 新潟新津線(亀田跨線橋)
⑭	主要地方道 新潟新津線(亀田工区)
⑮	主要地方道 新潟亀田内野線(亀田CCB)

番号	路線名
⑯	主要地方道 新潟亀田内野線(北山拡幅)
⑰	主要地方道 白根安田線(小須戸橋)
⑱	一般県道 卷停車場線(巻駅周辺整備)
⑲	市道 東7-9号線ほか4路線(越後石山駅周辺整備)
⑳	市道 嘉瀬蔵岡線2号ほか2路線
㉑	市道 女池兼竹山線ほか4路線(上沼地区)
㉒	市道 白根2-316号線(塩傍橋)
㉓	市道 西3-4号線(新潟大学前駅)
㉔	市道 曽和小見郷整線
㉕	都市計画道路 亀屋野潟南部東西線
㉖	都市計画道路 鶴溝古川線
㉗	都市計画道路 小新亀貝線(小新工区)



■事業概要

山ノ下橋は、緊急輸送道路である一般国道113号に位置し、新潟市中央区と東区をつなぐ重要な橋梁です。当橋梁は、竣工から97年が経過し、塩害等により各部の老朽化が著しく、補修による長期的な使用が不可能と判断されたことから、早期の架替えが必要となっています。

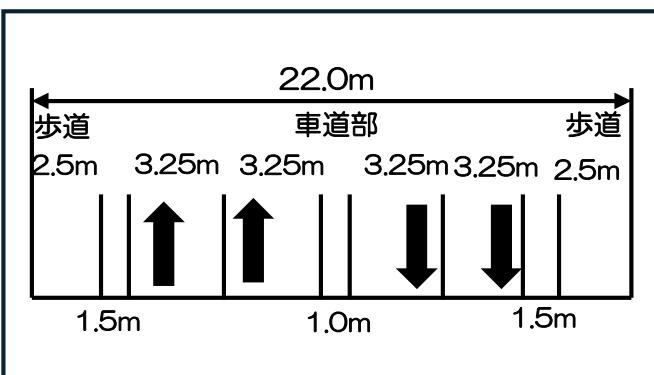
本橋整備は、生活道路としての安全性はもとより、災害時の避難、緊急輸送機能などの防災機能の確保を図るものであり、災害に強いまちづくりを推し進めるために必要な幹線道路網の強化に繋げるものです。



事業箇所	新潟市中央区竜が島1丁目～東区末広町	事業延長	0.6km
事業費	約39億円	代表幅員	22.0m(4/4車線)
都市計画決定	平成4年9月11日	規格	4種1級(50km/h)

※記載内容は現時点の情報であり今後変更となる可能性があります

■事業箇所図



■整備イメージ



■進捗状況(R7.9時点)



現地状況:新潟市中央区から東区方面を望む

■事業スケジュール

- 令和7年度は試掘による埋設管調査を推進

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
橋梁(下部・上部工)				←	→		←	→		
道路改良工						←	→			

※事業スケジュールは供用予定期を示すものではありません



■整備効果

- 老朽化した橋梁の架替えにより、生活道路としての安全性向上に寄与します。
- 緊急輸送道路として最新の防災基準を満たす構造の橋梁を整備し、災害時の避難、緊急輸送機能などの防災機能を確保します。

一般国道402号獅子ヶ鼻大橋

新潟市土木部道路計画課
【令和7年12月 時点】

■事業概要

国道402号は、新潟市と長岡市、柏崎市を結び、第2次緊急輸送道路に指定される広域的な幹線道路です。

獅子ヶ鼻大橋は、昭和49年に架橋(橋令52年)の橋梁であり、主桁のひびわれなど、主部材の劣化が著しく進行していることから、更新を行い、道路の安全性を確保します。



事業箇所	新潟市西蒲区間瀬地内	事業延長	0.116km
事業費	約37億円	代表幅員	9.5m(2車線)
都市計画決定	-	規格	3種4級(50km/h)

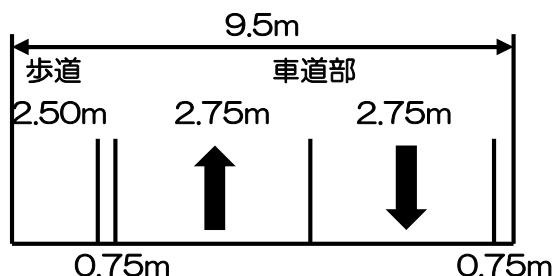
※記載内容は現時点の情報であり今後変更となる可能性があります



■事業箇所図



■標準横断面



■整備イメージ



■進捗状況(R7年8月時点)



■事業スケジュール

現地状況:新潟市間瀬から長岡市を望む

・令和7年度は仮設道路工事を推進

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
仮設道路工										
旧橋撤去・道路設置工										

※事業スケジュールは供用予定期を示すものではありません

■整備効果

・橋梁形式から盛土道路形式に変更となることから、橋梁形式時に係る維持コストの縮減が図られます。
・道路区域が拡幅され走行区間が海岸部から離れることにより、越波による影響が軽減され、通行の安全性が向上します。



■事業概要

主要地方道新潟中央環状線は、新潟東港を起点とし市中心部と各区の地域拠点などが互いに交流・連携する多核連携型の新潟都市圏を環状に連絡する全体延長45kmの主要幹線道路です。

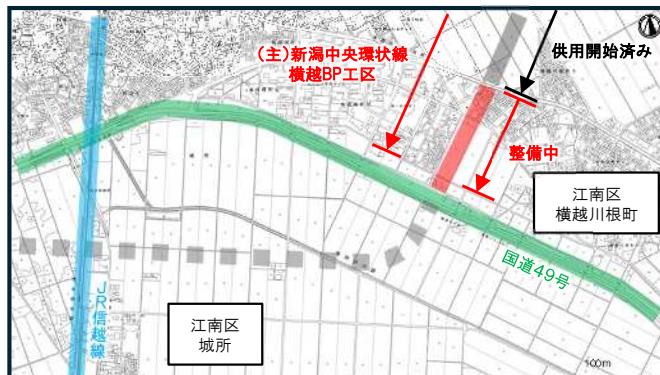
当該区間の整備により、一般国道49号立体化事業と一体となって国際拠点港湾である新潟東港や日本海東北自動車道豊栄東港ICとの物流ネットワークの強化を図ります。



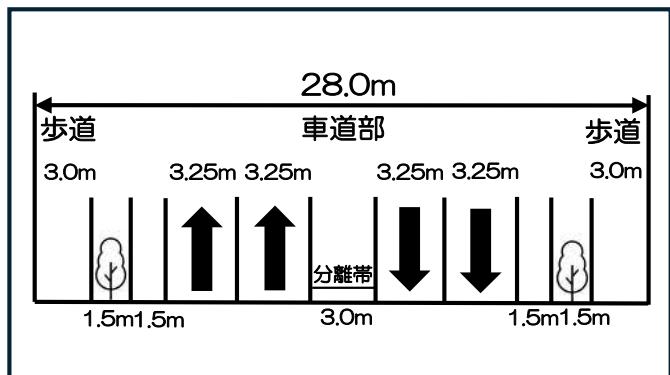
事業箇所	新潟市江南区小杉～江南区曙町	事業延長	1.6km
事業費	約53億円	代表幅員	28.0m(4/4車線)
都市計画決定	—	規格	3種2級(60km/h)

※記載内容は現時点の情報であり今後変更となる可能性があります

■事業箇所図



■標準横断面



■進捗状況(R6.8時点)



現地状況:新潟市江南区曙町から国道49号を望む



現地状況:国道49号から新潟市江南区曙町を望む

■事業スケジュール

・令和8年度から道路改良工事を推進

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
道路改良工										



■整備効果

※事業スケジュールは供用予定期を示すものではありません

- ・救急救命活動が活発になり、新潟市民病院からの30分圏域が拡大します。
- ・都心アクセス軸と地域拠点(区役所)を結び、災害発生時には緊急輸送道路として機能します。
- ・新たな工業用地の開発を促進し、航空産業の育成を産・学・官連携で支援します。

■事業概要

主要地方道新潟中央環状線は、新潟東港を起点とし市中心部と各区の地域拠点などが互いに交流・連携する多核連携型の新潟都市圏を環状に連絡する全体延長45kmの主要幹線道路です。

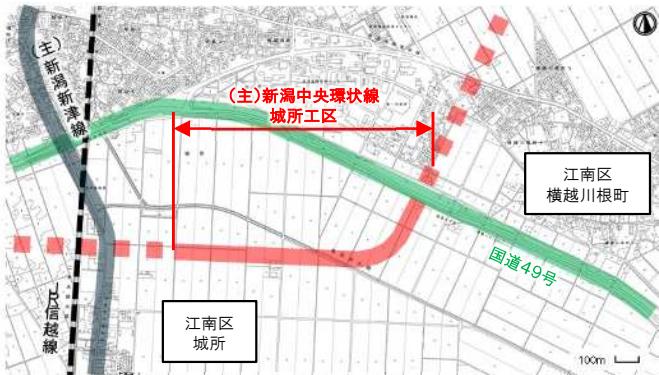
当該区間の整備により、一般国道49号立体化事業と一体となって国際拠点港湾である新潟東港や日本海東北自動車道豊栄東港ICとの物流ネットワークの強化を図ります。



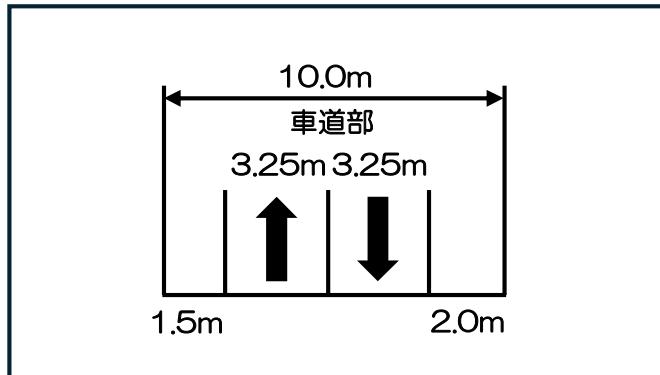
事業箇所	新潟市江南区城所～二本木	事業延長	1.1km
事業費	約34億円	代表幅員	10.0m(2/4車線)
都市計画決定	平成23年11月11日	規格	3種2級(60km/h)

※記載内容は現時点の情報であり今後変更となる可能性があります

■事業箇所図



■標準横断面



■整備イメージ



■進捗状況(R6.5時点)



現地状況:新潟市江南区城所から国道49号を望む

■事業スケジュール

・令和8年度から盛土工事を推進

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
盛土工										
道路改良工										

※事業スケジュールは供用予定期を示すものではありません



■整備効果

- ・救急救命活動が活発になり、新潟市民病院からの30分圏域が拡大します。
- ・都心アクセス軸と地域拠点(区役所)を結び、災害発生時には緊急輸送道路として機能します。
- ・新たな工業用地の開発を促進し、航空産業の育成を産・学・官連携で支援します。

■事業概要

主要地方道新潟中央環状線は、新潟東港を起点とし市中心部と各区の地域拠点などが互いに交流・連携する多核連携型の新潟都市圏を環状に連絡する全体延長45kmの主要幹線道路です。

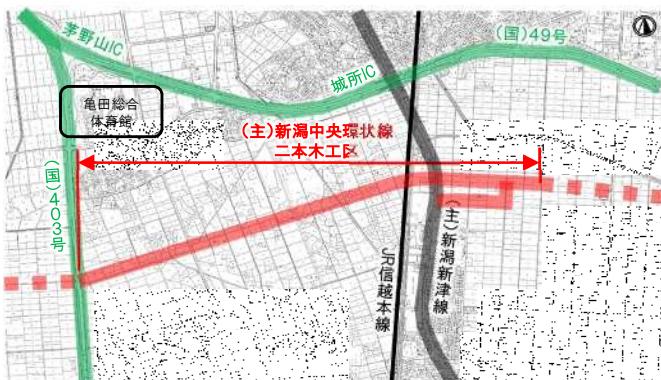
当該区間の整備により、鉄道で分断された二本木地区と割野地区とを効果的に連結するとともに、一般国道403号とのアクセス性を強化し、近隣の両川工業団地等との物流ネットワークの強化を図ります。



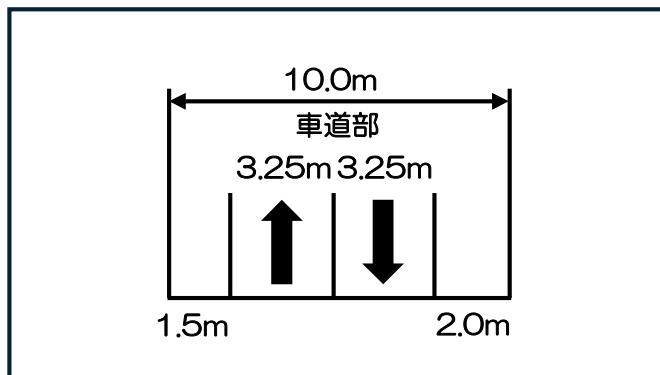
事業箇所	新潟市江南区二本木～割野	事業延長	2.1km
事業費	約116億円	代表幅員	10.0m(2/4車線)
都市計画決定	平成23年11月11日	規格	3種2級(60km/h)

※記載内容は現時点の情報であり今後変更となる可能性があります

■事業箇所図



■標準横断面



■整備イメージ



■進捗状況(R7.1時点)



現地状況:新潟市江南区城所から横越を望む

■事業スケジュール

・令和7年度は排水構造物工事を推進

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
道路改良工										➡
JR跨線橋						⬅				

※事業スケジュールは供用予定期間を示すものではありません



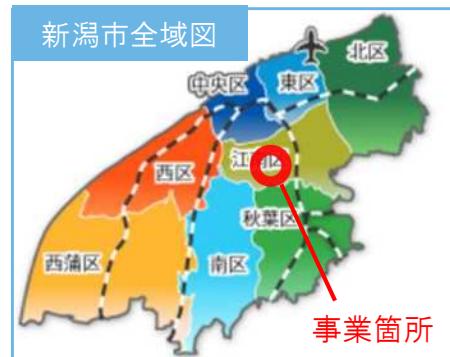
■整備効果

- ・救急救命活動が活発になり、新潟市民病院からの30分圏域が拡大します。
- ・都心アクセス軸と地域拠点(区役所)を結び、災害発生時には緊急輸送道路として機能します。
- ・新たな工業用地の開発を促進し、航空産業の育成を産・学・官連携で支援します。

■事業概要

主要地方道新潟中央環状線は、新潟東港を起点とし市中心部と各区の地域拠点などが互いに交流・連携する多核連携型の新潟都市圏を環状に連絡する全体延長45kmの主要幹線道路です。

当該区間の整備により、鉄道で分断された二本木地区と割野地区とを効果的に連結するとともに、一般国道403号とのアクセス性を強化し、近隣の両川工業団地等との物流ネットワークの強化を図ります。



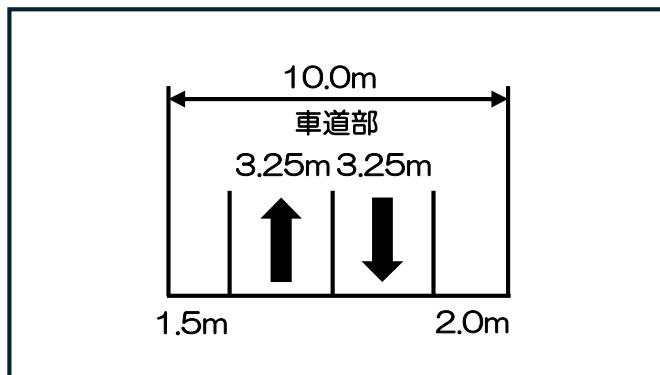
事業箇所	新潟市江南区割野～江南区嘉瀬	事業延長	1.9km
事業費	約75億円	代表幅員	10.0m(2/4車線)
都市計画決定	平成23年11月11日	規格	3種2級(60km/h)

※記載内容は現時点の情報であり今後変更となる可能性があります

■事業箇所図



■標準横断面



■進捗状況(R7.9時点)



現地状況:両川工業団地から(国)403号を望む



現地状況:(国)403号から両川工業団地を望む

■事業スケジュール

・令和7年度は、(国)403号交差点改良工事を推進

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
道路改良工事										→

※事業スケジュールは供用予定期を示すものではありません



■整備効果

- ・救急救命活動が活発になり、新潟市民病院からの30分圏域が拡大します。
- ・都心アクセス軸と地域拠点(区役所)を結び、災害発生時には緊急輸送道路として機能します。
- ・新たな工業用地の開発を促進し、航空産業の育成を産・学・官連携で支援します。

■事業概要

主要地方道新潟中央環状線は、新潟東港を起点とし市中心部と各区の地域拠点などが互いに交流・連携する多核連携型の新潟都市圏を環状に連絡する全体延長45kmの主要幹線道路です。

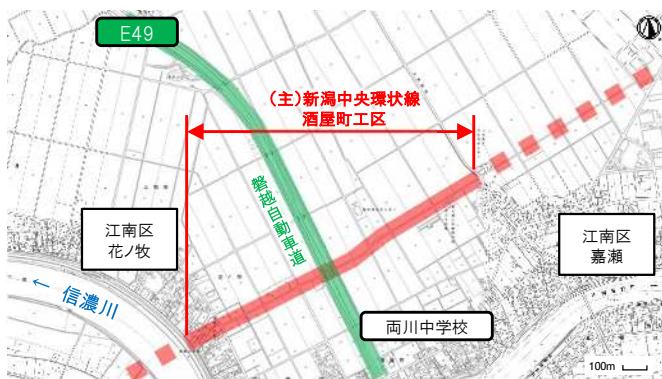
当該区間の整備により、河川で分断された南区と江南区とを効果的に連結するとともに、一般国道8号及び北陸自動車道黒崎SICとのアクセス性を強化し、白根北部工業団地や新潟市民病院等の物流・救命ネットワークの強化を図ります。



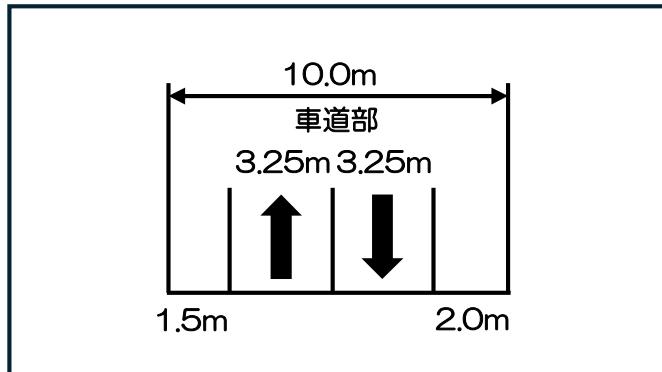
事業箇所	新潟市江南区嘉瀬～江南区花ノ牧	事業延長	1.4km
事業費	約81億円	代表幅員	10.0m(2/4車線)
都市計画決定	平成23年11月11日	規格	3種2級(60km/h)

※記載内容は現時点の情報であり今後変更となる可能性があります

■事業箇所図



■標準横断面



■整備イメージ



■進捗状況(R7.9時点)



現地状況: 磐越自動車道から江南区嘉瀬を望む

■事業スケジュール

・令和8年度から盛土工事を推進

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度
道路改良工											
堤防盛土											

※事業スケジュールは供用予定期を示すものではありません



■整備効果

- ・救急救命活動が活発になり、新潟市民病院からの30分圏域が拡大します。
- ・都心アクセス軸と地域拠点(区役所)を結び、災害発生時には緊急輸送道路として機能します。
- ・新たな工業用地の開発を促進し、航空産業の育成を産・学・官連携で支援します。

■事業概要

主要地方道新潟中央環状線は、新潟東港を起点とし市中心部と各区の地域拠点などが互いに交流・連携する多核連携型の新潟都市圏を環状に連絡する全体延長45kmの主要幹線道路です。

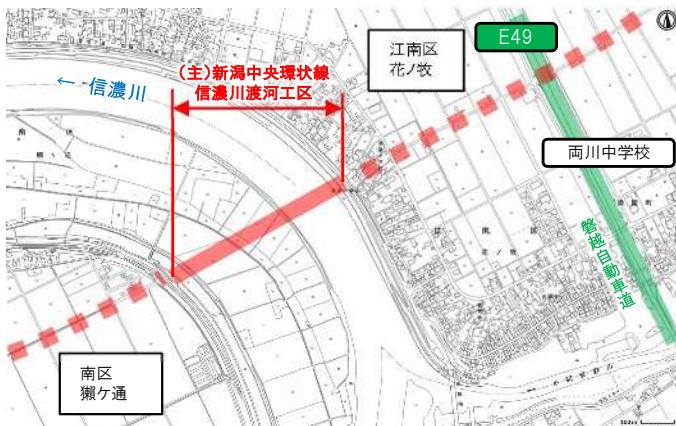
当該区間の整備により、河川で分断された南区と江南区とを効果的に連結するとともに、一般国道8号及び北陸自動車道黒崎SICとのアクセス性を強化し、白根北部工業団地や新潟市民病院等の物流・救命ネットワークの強化を図ります。



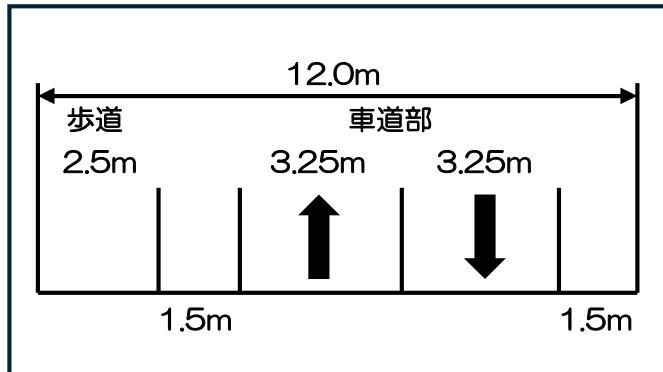
事業箇所	新潟市江南区花ノ牧～南区獺ヶ通	事業延長	0.6km
事業費	約65億円	代表幅員	12.0m(2/4車線)
都市計画決定	平成23年11月11日	規格	3種2級(60km/h)

※記載内容は現時点の情報であり今後変更となる可能性があります

■事業箇所図



■標準横断面



■整備イメージ



■進捗状況(R7年6月時点)



現地状況:新潟市南区獺ヶ通から江南区花ノ牧を望む

■事業スケジュール

・令和7年度は橋梁下部工事を推進

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
橋梁下部工										
橋梁上部工										

※事業スケジュールは供用予定期間を示すものではありません



■整備効果

- ・救急救命活動が活発になり、新潟市民病院からの30分圏域が拡大します。
- ・都心アクセス軸と地域拠点(区役所)を結び、災害発生時には緊急輸送道路として機能します。
- ・通勤や買い物など市民生活における日常の利便性を向上させます。

■事業概要

主要地方道新潟中央環状線は、新潟東港を起点とし市中心部と各区の地域拠点などが互いに交流・連携する多核連携型の新潟都市圏を環状に連絡する全体延長45kmの主要幹線道路です。

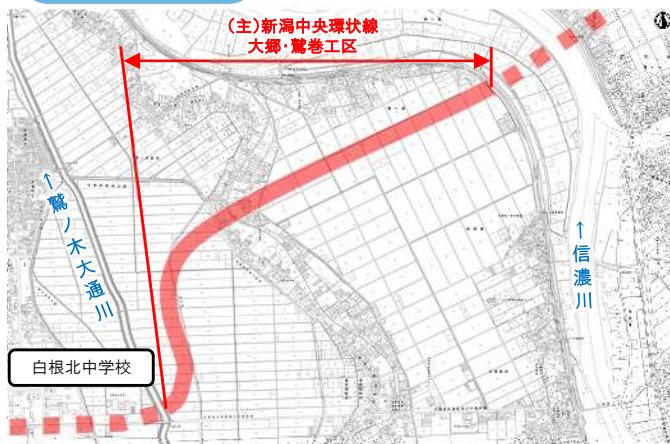
当該区間の整備により、河川で分断された南区と江南区とを効果的に連結するとともに、一般国道8号及び北陸自動車道黒崎SICとのアクセス性を強化し、白根北部工業団地や新潟市民病院等の物流・救命ネットワークの強化を図ります。



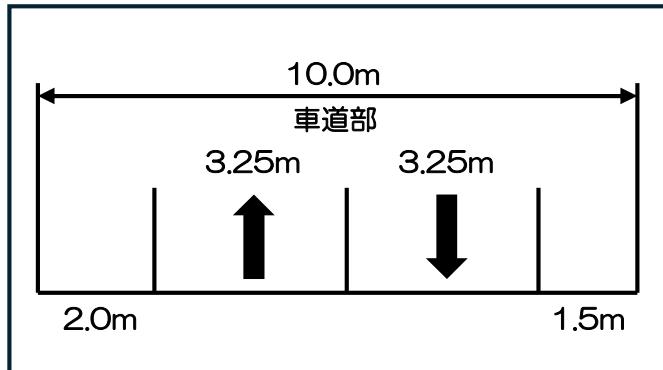
事業箇所	新潟市南区獺ヶ通～南区鷺ノ木新田	事業延長	3.2km
事業費	約102億円	代表幅員	10.0m(2/4車線)
都市計画決定	平成23年11月11日	規格	3種2級(60km/h)

※記載内容は現時点の情報であり今後変更となる可能性があります

■事業箇所図



■標準横断面



■進捗状況(R6年4月時点)



現地状況: 終点側から起点側を望む



現地状況: 起点側から終点側を望む

■事業スケジュール

・令和7年度は地盤改良工事を推進

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
地盤改良工										➡
道路改良工									➡	➡

※事業スケジュールは供用予定期を示すものではありません



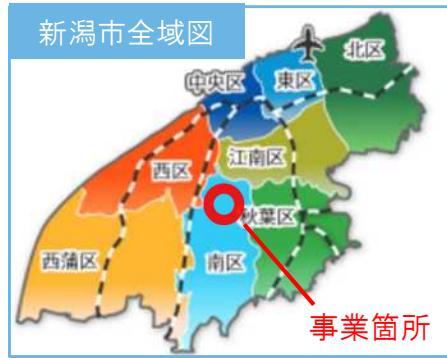
■整備効果

- ・救急救命活動が活発になり、新潟市民病院からの30分圏域が拡大します。
- ・都心アクセス軸と地域拠点(区役所)を結び、災害発生時には緊急輸送道路として機能します。
- ・新たな工業用地の開発を促進し、航空産業の育成を産・学・官連携で支援します。

■事業概要

主要地方道新潟中央環状線は、新潟東港を起点とし市中心部と各区の地域拠点などが互いに交流・連携する多核連携型の新潟都市圏を環状に連絡する全体延長45kmの主要幹線道路です。

当該区間の整備により、河川で分断された南区と江南区とを効果的に連結するとともに、一般国道8号及び北陸自動車道黒崎SICとのアクセス性を強化し、白根北部工業団地や新潟市民病院等の物流・救命ネットワークの強化を図ります。



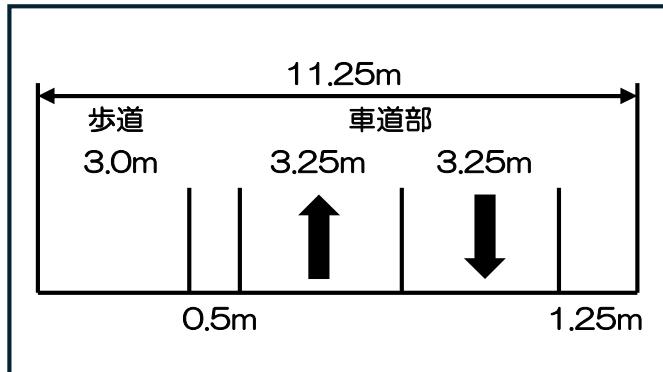
事業箇所	新潟市南区鷺ノ木新田～南区北田中	事業延長	1.2km
事業費	約22億円	代表幅員	11.25m(2/4車線)
都市計画決定	平成23年11月11日	規格	3種2級(60km/h)

※記載内容は現時点の情報であり今後変更となる可能性があります

■事業箇所図



■標準横断面



■進捗状況(R6年4月時点)



現地状況:新潟市南区北田中から東側を望む



現地状況:新潟市南区鷺ノ木新田から西側を望む

■事業スケジュール

・令和7年度は関係機関協議を実施

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
道路改良工										➡
橋梁工						➡				

※事業スケジュールは供用予定期間を示すものではありません



■整備効果

- ・救急救命活動が活発になり、新潟市民病院からの30分圏域が拡大します。
- ・都心アクセス軸と地域拠点(区役所)を結び、災害発生時には緊急輸送道路として機能します。
- ・新たな工業用地の開発を促進し、航空産業の育成を産・学・官連携で支援します。

■事業概要

主要地方道新潟港横越線は新潟市東区の中央部を南北に縦貫し、新潟西港と江南区の一般国道49号横越インターチェンジを結ぶ一次アクセス道路として重要な幹線道路です。

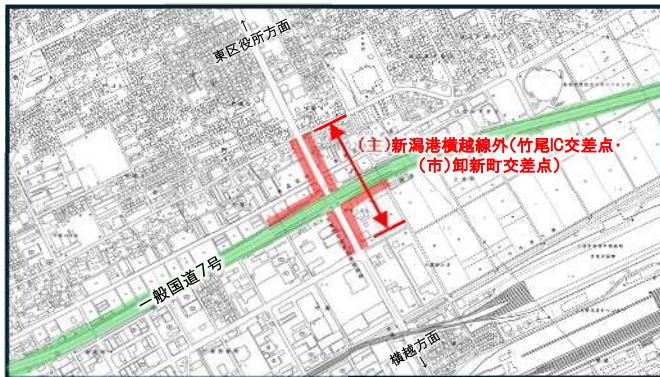
当該工区は、両方向ともに2車線ある直進車線が竹尾インターチェンジ交差点部では1車線に絞られ、車両走行の連続性が確保できていないことから、慢性的な交通渋滞が発生しています。車両走行の連続性確保や車線はみ出し解消の交差点改良整備を行うことにより、円滑かつ安全な交通の確保を図ります。



事業箇所	新潟市東区竹尾4丁目～竹尾	事業延長	0.5km
事業費	約6億円	代表幅員	22.0m(4/4車線)
都市計画決定	平成10年3月13日	規格	4種1級(50km/h)

※記載内容は現時点の情報であり今後変更となる可能性があります

■事業箇所図



■進捗状況(R7.8時点)



現地状況:新潟市東区竹尾1丁目から紫竹7丁目を望む



現地状況:新潟市東区竹尾4丁目から竹尾を望む

■事業スケジュール

・令和8年度から道路改良工、門型標識工を推進

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
道路改良工										

※事業スケジュールは供用予定期を示すものではありません



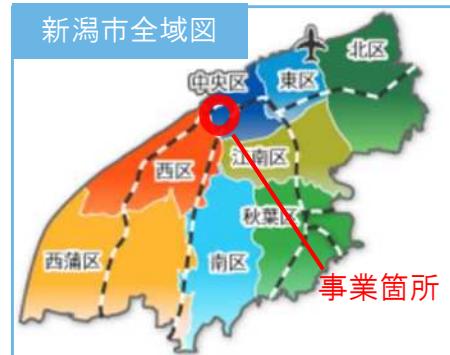
■整備効果

・ 国道7号竹尾IC事故対策事業と連携して交差点を改良することにより、慢性的な交通渋滞の解消と円滑かつ安全な交通の確保を図ります。

■事業概要

主要地方道黒崎インター笹口線は、新潟市中央区網川原1丁目を起点として新潟市中央区笹口に至る主要幹線道路であり、緊急輸送道路として指定されていることから、都市防災機能の向上を図るため電線類の地中化を推進しています。

無電柱化の実施により、地震や台風などの災害時において、電柱の倒壊による道路閉塞を防ぎ、緊急車両などの円滑な通行の確保を図るとともに、歩道の有効活用により安全な歩行空間の確保を図ります。



事業箇所	新潟市中央区網川原1丁目～南出来島1丁目	事業延長	1.3km(道路延長0.65km)
事業費	約16億円	代表幅員	22.0m(4/4車線)
都市計画決定	平成4年9月11日	規格	4種1級(60km/h)

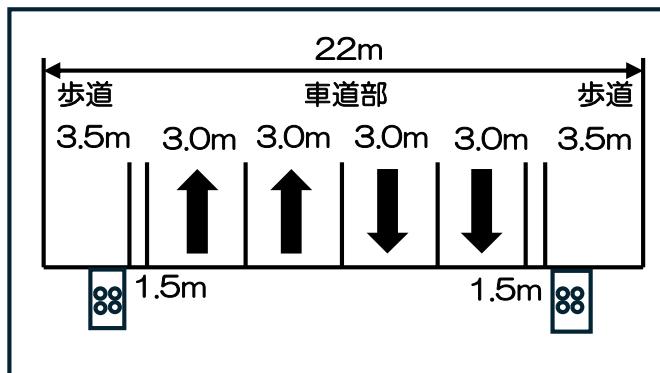
※記載内容は現時点の情報であり今後変更となる可能性があります



■事業箇所図



■標準横断面



■進捗状況(R7.9時点)



現地状況:(主)新潟亀田内野線から(国)116号方面を望む



現地状況:(国)116号から(主)新潟亀田内野線方面を望む

■事業スケジュール

・令和7年度は電線管理者、道路占用者との協議を実施

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
電線共同溝工 (国)116号側										
電線共同溝工 (主)新潟亀田内野線側										

※事業スケジュールは供用予定期を示すものではありません



■整備効果

・国の推進する一般国道116号の無電柱化区間と接続し、さらなる都市景観及び都市防災機能の向上に寄与するとともに、安全な歩行者区間の確保を図ります。

■事業概要

主要地方道新潟新津線は、新潟市中央区沼垂東を起点として新潟市江南区を経て秋葉区下興野に至る主要幹線道路です。

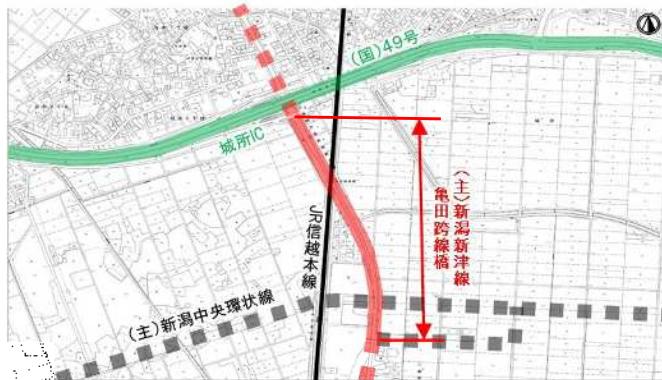
JR信越本線を跨ぐ亀田跨線橋は、昭和37年に架設され、53年経過した平成24年9月15日に著しい老朽化により通行止めを行いました。しかし、近隣に食品製造業をはじめとした事業所が多数立地しており、経済的な損失が甚大であるため、仮橋を新橋へ架け替えを行います。



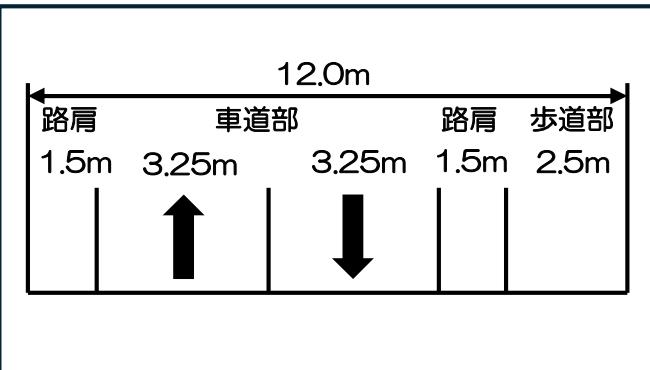
事業箇所	新潟市江南区城所地内	事業延長	0.6km
事業費	約80億円	代表幅員	12.0m(2/2車線)
都市計画決定	令和7年1月24日	規格	3種2級(40km/h)

※記載内容は現時点の情報であり今後変更となる可能性があります

■事業箇所図



■標準横断面



■整備イメージ



■進捗状況(R7.8時点)



現地状況:新潟市江南区二本木から亀田を望む

■事業スケジュール

・令和7年度は作業ヤード整備工事を推進

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
橋梁工										
道路改良工										

※事業スケジュールは供用予定期間を示すものではありません



■整備効果

・新橋を架設することで、JR信越線の安全な運行の確保はもとより、緊急輸送道路である国道49号への交通を確保して、災害時における道路網の強化、避難・緊急輸送など防災機能の向上を図ります。

■事業概要

主要地方道新潟新津線は、新潟市中央区沼垂東1丁目地内を起点、新潟市秋葉区下興野町地内を終点とし、「新潟県緊急輸送道路ネットワーク計画」において第二次緊急輸送道路に位置づけられている幹線道路であり、JR亀田駅への主要なアクセス道路となっています。

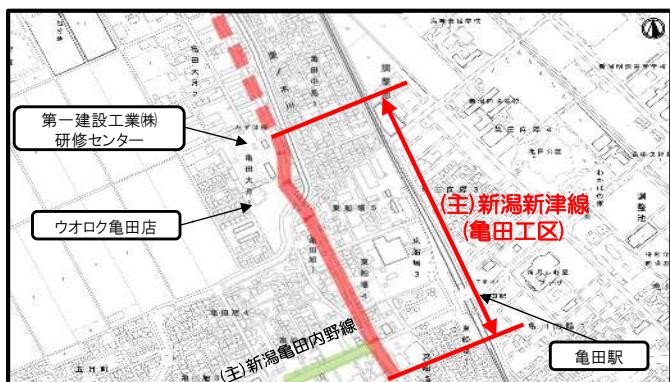
当該工区は、一部歩道が未整備であり、自転車走行空間も未整備であることから利用者にとって危険な状態であるため、当該事業により、歩道を整備することで、避難・緊急輸送などの防災機能や歩行者、車椅子及び自転車などの利用者にとって安全な交通環境の確保を図ります。



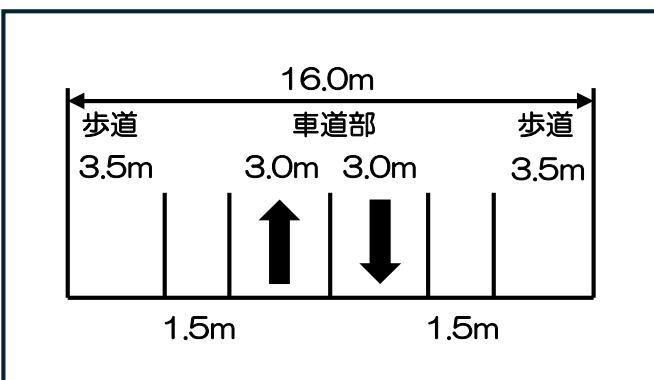
事業箇所	新潟市江南区亀田中島1丁目～東船場2丁目	事業延長	0.6km
事業費	約25億円	代表幅員	16.0m(2/2車線)
都市計画決定	平成2年4月10日	規格	4種2級(40km/h)

※記載内容は現時点の情報であり今後変更となる可能性があります

■事業箇所図



■標準横断面



■進捗状況(R7.4時点)



■進捗状況(R7.6時点)



現地状況:亀田駅方面から紫竹山IC方面を望む

■事業スケジュール

・令和7年度は舗装工事を推進

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
舗装工				→						

※事業スケジュールは供用予定期を示すものではありません



■整備効果

- ・車道及び歩道を整備することで、災害時の避難や緊急輸送などの防災機能が向上します。
- ・歩道の拡幅により、歩行者、車いす利用者等の安全を確保します。

■事業概要

主要地方道新潟亀田内野線は、新潟市東区一日市を起点として新潟市江南区、中央区を経て新潟市西区内野に至る主要幹線道路です。

当該事業箇所は、市街地にあって2車線で整備済であり、沿道型店舗が立地したことから、多数の人が集まる地域に位置しています。また、バリアフリー新法による特定道路に指定されており、JR亀田駅と亀田第一病院を結ぶ、歩行者交通量の多い重要な道路になっています。



事業箇所	新潟市江南区東船場～西町2丁目	事業延長	0.54km(道路延長0.27km)
事業費	約7億円	代表幅員	18.0m
都市計画決定	平成14年3月8日	規格	—

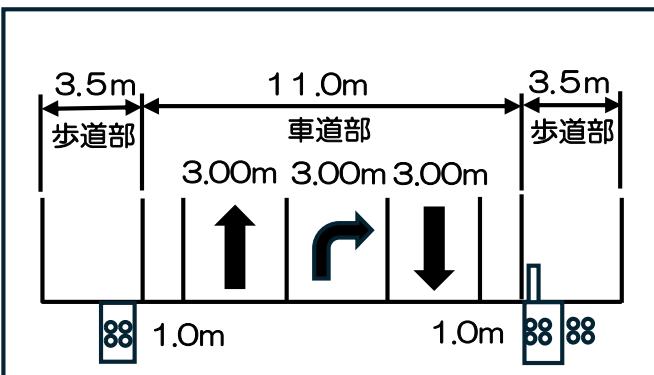
※記載内容は現時点の情報であり今後変更となる可能性があります



■事業箇所図



■標準横断面



■進捗状況(R7.9時点)



現地状況:亀田駅前交差点から鵜ノ子I.Cを望む



現地状況:亀田第一病院前交差点から亀田駅を望む

■事業スケジュール

・令和7年度は、北側歩道の電線共同溝本体工事を推進

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度
電線共同溝(北側歩道)			→				
電線共同溝(南側歩道)			←				

※事業スケジュールは供用予定期を示すものではありません



■整備効果

・亀田駅側の無電柱化済区間と接続し、更なる都市景観及び都市防災機能の向上に寄与するとともに、安全な歩行者区間の確保を図ります。

■事業概要

主要地方道新潟亀田内野線は、新潟市東区一日市を起点として江南区、中央区の市街地中心部を経て西区内野に至る主要幹線道路です。

当該路線は、地域を結ぶ幹線道路であるとともに、近隣に中央卸売市場が立地しているため、車両交通の多い路線となっています。しかし、当該路線は歩道が未整備であり、路肩も狭小であるため、丸山小学校の通学児童をはじめ、生活道路として使用する地域住民に支障を生じています。

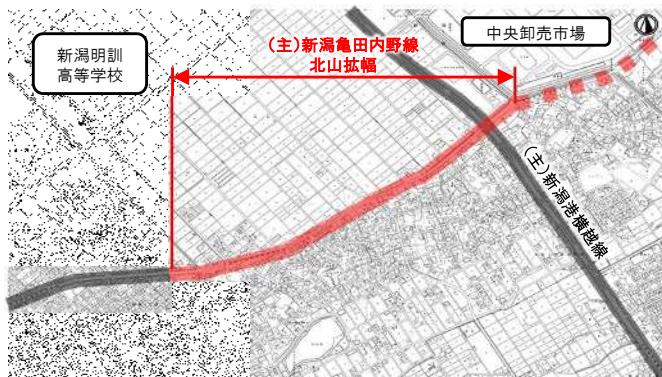


事業箇所	新潟市江南区丸山～北山	事業延長	1.2km
事業費	約23億円	代表幅員	19.5m(4/4車線)
都市計画決定	平成2年2月2日	規格	4種2級(50km/h)

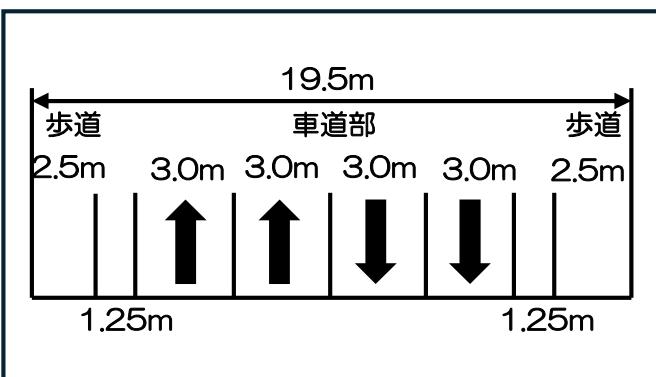
※記載内容は現時点の情報であり今後変更となる可能性があります



■事業箇所図



■標準横断面



■進捗状況(R5.4時点)



■進捗状況(R7.3時点)



現地状況:新潟市江南区茗荷谷から亀田を望む

■事業スケジュール

・令和9年度より道路改良工事を推進

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
道路改良工										
舗装工										

※事業スケジュールは供用予定期を示すものではありません



■整備効果

- 歩道を新たに整備し、歩行者の安全を確保するとともに、車道拡幅により車両走行の円滑化を図ります。

■事業概要

主要地方道白根安田線は、新潟市南区の国道460号を起点として同市秋葉区、五泉市を経て阿賀野市の国道49号に至る主要幹線道路です。

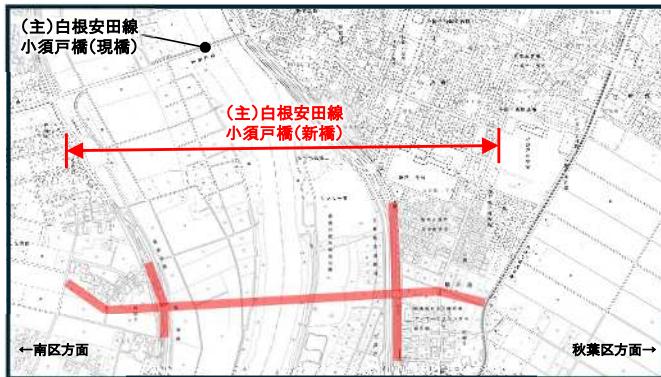
一級河川信濃川を渡河する小須戸橋は、左岸側の南区上八枚と、右岸側の秋葉区横川浜の生活圏相互を連絡する機能を担うとともに、第2次緊急輸送道路に指定されている一方、架橋から50年以上が経過しており、老朽化が著しいことに加え、計画堤防高よりも橋梁高が低い、いわゆる「もぐり橋」であることから、更新を行い地域間の連携強化及び防災性の向上を図ります。



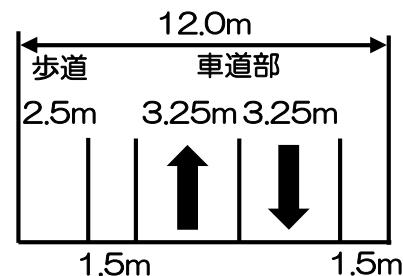
事業箇所	新潟市南区戸石～秋葉区横川浜	事業延長	2.0km
事業費	約142億円	代表幅員	12.0m(2/2車線)
都市計画決定	—	規格	3種2級(60km/h)

※記載内容は現時点の情報であり今後変更となる可能性があります

■事業箇所図



■標準横断面



■整備イメージ



■進捗状況(R6.9時点)



現地状況:新潟市秋葉区横川浜から南区戸石を望む

■事業スケジュール

・令和8年度から橋梁工、取付道路工を推進

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
橋梁工										
取付道路工										
旧橋撤去工										

※事業スケジュールは供用予定期間を示すものではありません



■整備効果

・新橋の架替えおよび当該区間の整備により、周辺集落の生活道路としての機能向上や地域間交通体系の更なる充実が図られ、地域間の連携強化に繋がるほか、防災性が向上し、広域災害時の緊急輸送道路としての機能が期待できます。

■事業概要

JR越後線巻駅は、周辺に公共施設や高等学校があることから、利用者数の多い駅であり、通勤通学の時間帯は、自動車交通量とともに歩行者、自転車の交通量も増えるため、駅周辺が混雑しているとともに、巻地区の中心市街地は、JR越後線により分断されており、迂回する横断部も歩行空間が狭く、安全が確保されていない状況です。

当該事業により、駅で隔てられた両地区を安全に往来できる歩行空間を確保し、また、自動車と歩行者の分離を行い、バリアフリー化を進めることで安全で快適な利用環境の確保を図ります。



事業箇所	新潟市西蒲区巻甲	事業内容	東西自由通路・駅前広場整備
事業費	約47億円	広場面積	約4,860m ²
都市計画決定	一	規格	一

※記載内容は現時点の情報であり今後変更となる可能性があります



■事業箇所図



■平面図



■進捗状況(R7. 9時点)



現地状況:巻駅前広場



現地状況:小須戸踏切

■事業スケジュール

・令和8年度から測量・設計を推進

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
東西自由通路								→		
駅前広場								→		

※事業スケジュールは供用予定時期を示すものではありません



■整備効果

- ・自由通路、駅前広場整備により、駅で隔てられた両地区を安全に往来できる歩行空間を確保します。
- ・自動車、歩行者及び自転車の分離を行い、バリアフリー化を進めることで、歩行者、自転車が公共交通で移動しやすく、安全で快適な利用環境の確保を図ります。

■事業概要

JR越後石山駅は、1日の乗降客数が約3,500人で、通勤・通学者に多く利用されていますが、駅ホームが上下線に分かれており、利用者は一旦改札口を出て地下道を通りなければならず、高齢者や障がい者には利用しづらい駅となっています。

このことから、駅及び駅周辺の利用環境改善に向け、東口駅前広場整備や駅舎のバリアフリー化などの整備を進めます。

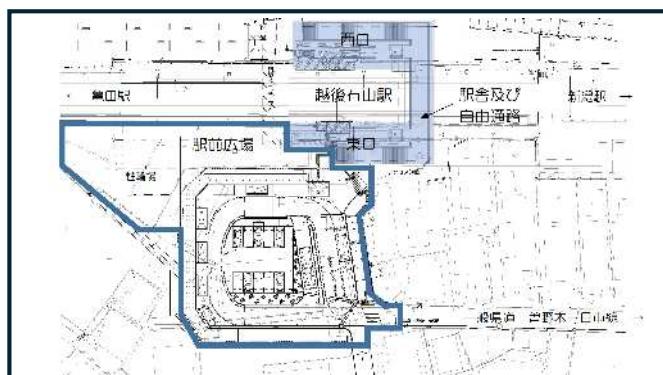


事業箇所	新潟市東区石山2丁目～石山5丁目	事業内容	駅舎・自由通路整備、駅前広場整備
事業費	約37億円	広場面積	約3,000m ²
都市計画決定	—	規格	—

※記載内容は現時点の情報であり今後変更となる可能性があります

■事業箇所図

■平面図



■整備イメージ

■進捗状況(R7.9時点)



■事業スケジュール

・令和8年度から駅舎・自由通路の整備を推進

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
駅舎 自由通路整備				➡						
東口広場整備				➡						

※事業スケジュールは供用予定時期を示すものではありません



■整備効果

駅舎のバリアフリー化に伴いエレベーターを設置することで、高齢者や障がい者にも利用しやすい駅になります。

駅前広場を整備することにより、送迎やタクシー待ちのスペースが確保され、交通機能が向上します。

■事業概要

市道嘉瀬蔵岡線2号は、一般国道49号姥ヶ山インターチェンジに接続し、鳥屋野潟南部開発地区や東区方面を結ぶ主要幹線道路です。当該路線は鳥屋野潟南部開発地区で開催されるイベントや近接する大型商業施設へのアクセスに利用され、土日・祝日を中心に渋滞が発生しています。

本事業では、道路拡幅により渋滞を緩和し、各地域へのアクセス性の向上を図ります。また、それに合わせて電線共同溝の整備を行い、被災時ににおいても円滑な交通確保を図ります。



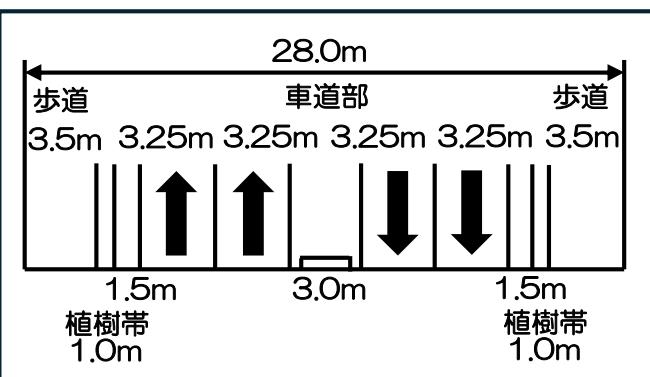
事業箇所	新潟市中央区姥ヶ山他	事業延長	0.6km
事業費	約37億円	代表幅員	28.0m(4/4車線)
都市計画決定	平成23年1月4日	規格	4種1級(60km/h)

※記載内容は現時点の情報であり今後変更となる可能性があります

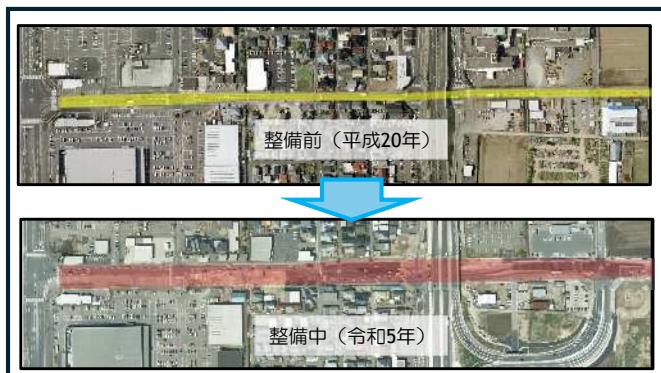
■事業箇所図



■標準横断面



■整備イメージ



■進捗状況(R7.8時点)



現地状況:姥ヶ山インターチェンジから弁点線を望む

■事業スケジュール

・令和7年度は道路改良工・電線共同溝工を推進

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
道路改良工・電線共同溝工				➡						
交差点照明工				➡						

※事業スケジュールは供用予定期を示すものではありません



■整備効果

- ・車線数の増加と歩道の新設により、歩行者・自動車がともに安全で円滑に通行できる道路を整備します。
- ・電線共同溝の整備により、電気・通信線を地中化し、災害時の安全な交通確保を図ります。

■事業概要

市道紫竹山女池線ほか4路線は、緊急輸送路に指定されている一般国道8号、主要地方道新潟亀田内野線、市道弁天線を結び、鳥屋野潟を周遊する道路となっており、当該道路の整備により、災害時における道路網が強化され、避難・緊急輸送機能など、本市の防災機能が向上されます。

また、鳥屋野潟は、新潟県において築堤整備が進められており、河川事業と一体となって整備をすることで、鳥屋野潟周辺の自動車・歩行者等の安全性・円滑性の向上を図ります。



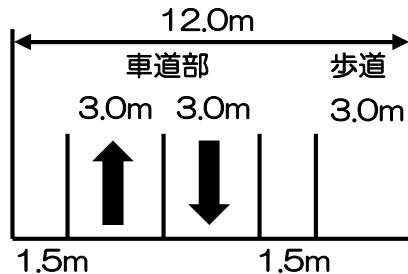
事業箇所	新潟市中央区小張木2丁目～上沼	事業延長	0.4km
事業費	約8億円	代表幅員	12.0m(2/2車線)
都市計画決定	一	規格	4種2級(40km/h)

※記載内容は現時点の情報であり今後変更となる可能性があります

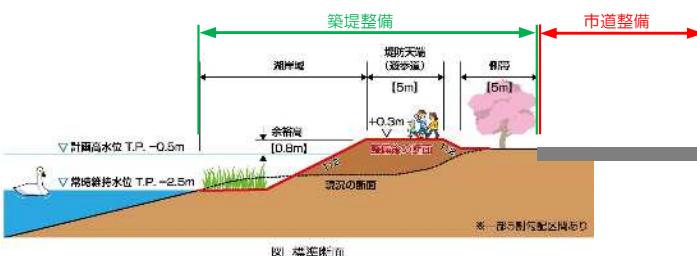
■事業箇所図



■標準横断面



■整備イメージ



■進捗状況(R6.12時点)



現地状況:新潟市中央区鳥屋野地先

■事業スケジュール

・令和8年度より道路改良工事を推進。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
築堤整備(県)										
市道整備(市)										

※事業スケジュールは供用予定期間を示すものではありません



■整備効果

路線の整備により災害時の道路網が強化され、避難や緊急輸送を安全かつ迅速に行える体制を整え、本市の防災能力を高めます。

築堤整備と市道整備を一体的に進めることで、鳥屋野潟周辺の交通の安全性を高め、自動車も歩行者も安心して通行できる環境を実現します。

■事業概要

市道白根2-316号線は、新潟市南区中塩俵地区と西区金巻地区を結ぶ重要路線です。

塩俵橋は、昭和31年に架橋(橋令69年)の橋梁であり、主桁、床版木材のひびわれなど劣化が著しく進行していることから、更新を行い道路の安全性を確保します。



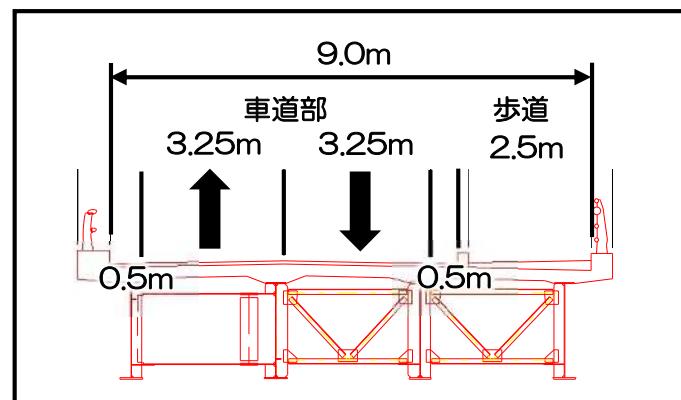
事業箇所	新潟市南区中塩俵～西区金巻	事業延長	橋長 L=92.6m
事業費	約28億円	代表幅員	9.0m(2/2車線)
都市計画決定	-	規格	3種4級(橋梁 40km/h、取付道路 20km/h)

※記載内容は現時点の情報であり今後変更となる可能性があります

■事業箇所図



■標準横断面



■進捗状況(R7年6月時点)



【旧橋全景&劣化状況（主桁のひびわれ）】



■事業スケジュール

令和7年度は橋梁の上部工と取付道路工を推進

工種	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度
上部工	➡									
取付道路工	➡									

※事業スケジュールは供用予定期を示すものではありません

■整備効果

- 南区と西区を結ぶ安全で安心な道路ネットワークが形成されます。



■事業概要

市道西3-4号線はJR越後線の下を人道ボックスで立体交差する路線となっており、人道ボックス内にはJR越後線を挟み、南北地域の大きな高低差による急な階段があることで、階段による上下移動が困難な高齢者、障がい者やベビーカー利用者は大きな迂回を強いられている状況となっています。

当該整備により人道ボックス内にエレベーターを設置することでバリアフリー化を行い、誰もが安全で快適な利用環境を確保するものとなっています。



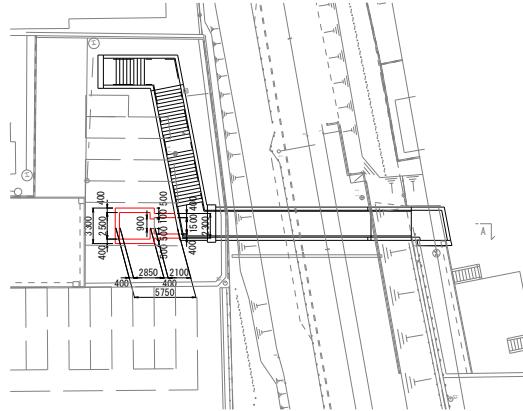
事業箇所	新潟市西区坂井砂山3丁目	事業内容	エレベーター設置 N=1基
事業費	約3億円	代表幅員	一
都市計画決定	一	規格	車いす・自転車対応型 18人乗り程度: 積載1200kg程度

※記載内容は現時点の情報であり今後変更となる可能性があります

■事業箇所図



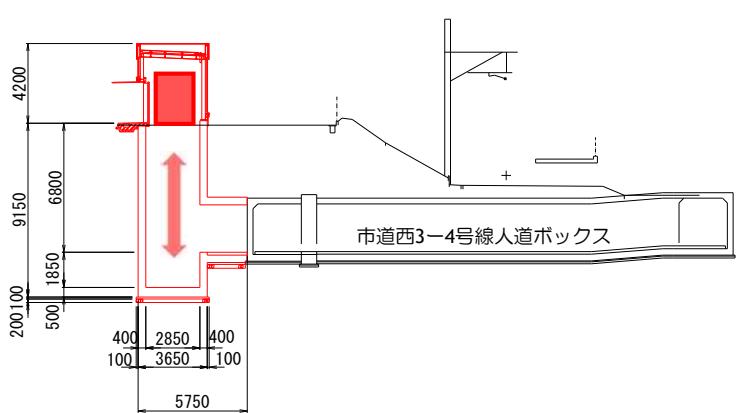
■平面図



■整備イメージ



■側面図



■事業スケジュール

・令和7年度は詳細設計を実施

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
詳細設計	➡									
エレベーター設置工事		➡								

※事業スケジュールは供用予定時期を示すものではありません

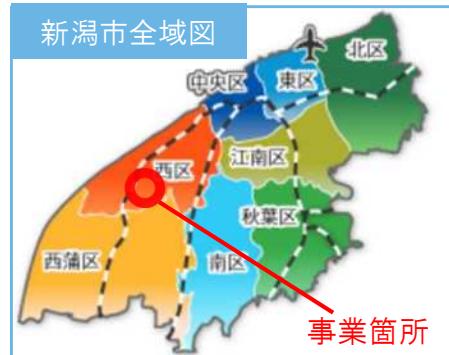


■整備効果

・誰もが安全で快適な利用環境が確保され、移動の円滑化が図られます。

■事業概要

市道曾和小見郷屋線は、小瀬小学校の通学路に指定されている路線であるが、道路の幅員は狭く、歩車道の分離が施されていないため、歩行者にとっては危険な状況になっています。また、沿線には障害者支援施設もあり、歩行者や車いす利用者が多いことから、当事業にて道路の拡幅及び、歩道の整備を行い、歩行者の安全性の確保を図るものです。



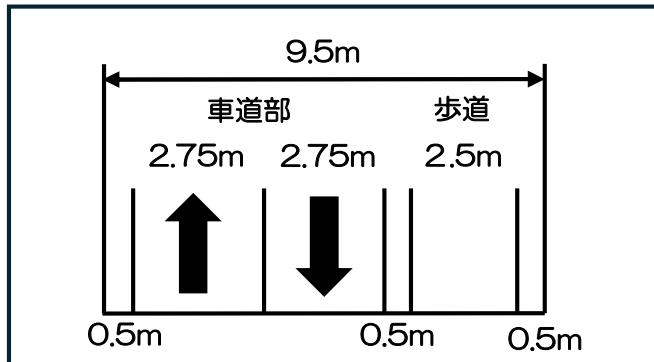
事業箇所	新潟市西区小見郷屋～道河原	事業延長	1.56km
事業費	約5億円	代表幅員	9.5m(2車線)
都市計画決定	-	規格	3種4級(30km/h)

※記載内容は現時点の情報であり今後変更となる可能性があります

■事業箇所図



■標準横断面



■進捗状況(R7.9時点)



現地状況:新潟市西区小瀬から藤野木を望む

■事業スケジュール

・令和7年度は排水構造物工を推進

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
排水構造物工	➡									
舗装工		➡								

※事業スケジュールは供用予定期を示すものではありません



■整備効果

・歩道の設置(拡幅)により、歩行者、車いす利用者等の安全を確保します。

■事業概要

都市計画道路鳥屋野潟南部東西線は、県立野球場やサッカースタジアム等の広域集客施設が集積する鳥屋野潟南部開発地区と一般国道49号姥ヶ山ICを連絡する主要幹線道路です。

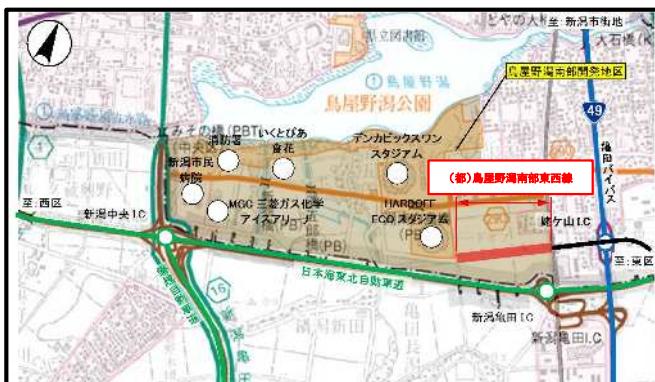
当地区周辺では、周辺の商業施設やイベントへの来客により、休日を中心とした渋滞が発生しており、沿線においては、新たな民間開発の計画もあるため、更なる交通量の増加が見込まれます。このため、現道を拡幅することにより、安全で円滑な交通を確保します。



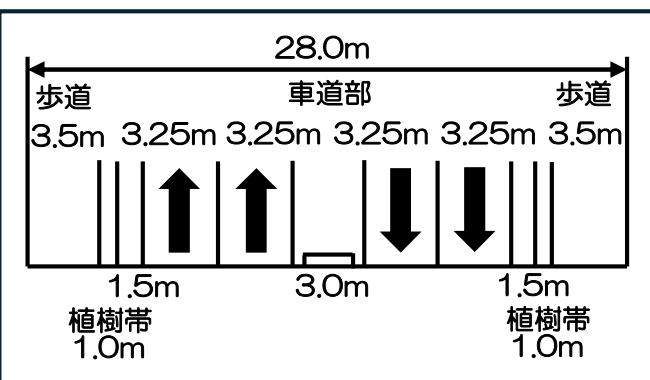
事業箇所	新潟市中央区長潟地内	事業延長	約0.8km
事業費	約31億円	代表幅員	28.0m(4/4車線)
都市計画決定	平成23年1月4日	規格	4種1級(60km/h)

※記載内容は現時点の情報であり今後変更となる可能性があります

■事業箇所図



■標準横断面



■整備イメージ



■進捗状況(R7.9時点)



■事業スケジュール

・令和7年度は地盤改良工事を推進

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
地盤改良工		■	■							
道路改良工			■	■						

※事業スケジュールは供用予定時期を示すものではありません



■整備効果

4車線に拡幅することにより、渋滞の緩和に寄与します。
歩道の設置により、歩行者、車いす利用者等の安全を確保します。

■事業概要

平成27年3月の一般国道8号白根(しろね)バイパスの部分供用により、これまで優先道路であった一般国道460号の信号待ち時間が増加し、慢性的に渋滞が発生している状況であるとともに、一般国道460号は白根小学校の通学路に指定されているにも関わらず、歩道未整備区間があるため、車両と通学児童の動線が錯綜し、危険な状況です。

当該道路の整備により、一般国道8号と一般国道460号を結び、交通を分散することで、円滑な交通を確保するとともに、一般国道460号への車両の流入を抑制することで通学児童などの歩行者の安全を確保します。



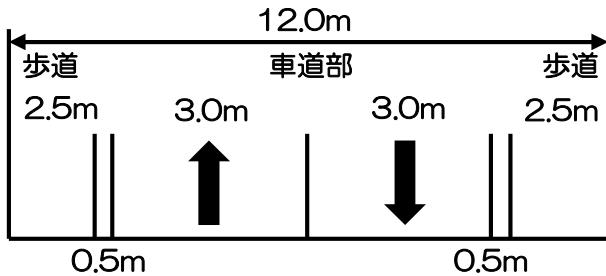
事業箇所	新潟市南区燕潟～南区白根古川	事業延長	0.61km
事業費	約12億円	代表幅員	12.0m(2/2車線)
都市計画決定	平成23年 3月18日	規格	3種3級(40km/h)

※記載内容は現時点の情報であり今後変更となる可能性があります

■事業箇所図



■標準横断面



■進捗状況(R7. 9月時点)



現況状況:新潟市南区白根古川から南区七軒を望む



現況状況:新潟市南区軒から南区白根古川を望む

■事業スケジュール

・令和7年度は道路改良工を推進

工種	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度
道路改良工										
橋梁下部工										
橋梁上部工										

※事業スケジュールは供用予定期を示すものではありません

■整備効果

一般国道8号と一般国道460号を結び、交通を分散することで、円滑な交通を確保するとともに、一般国道460号への車両の流入を抑制することで通学児童などの歩行者の安全を確保します。



■事業概要

小新亀貝線は、第三次緊急輸送道路の(主)新潟燕線と市道小針線とを結び、並行する第一次緊急輸送道路の国道116号を補完する道路です。

国道116号は交通量が多く、小新ICは慢性的な交通渋滞が発生しているほか、西蒲区方面から災害拠点病院(済生会新潟病院)への移動ルートは、混雑する国道8号黒埼IC付近を通過しています。

本事業により、道路ネットワークの強化による交通の分散と円滑化を図ります。



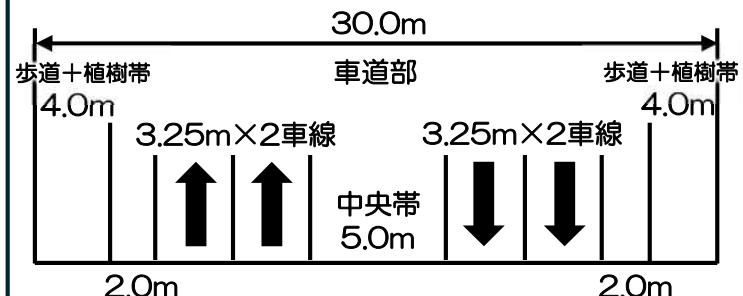
事業箇所	新潟市西区寺地～小新大通2丁目	事業延長	2.9km
事業費	約62億円	代表幅員	30.0m(4/4車線)
都市計画決定	平成9年3月18日	規格	4種1級(50km/h)

※記載内容は現時点の情報であり今後変更となる可能性があります

■事業箇所図



■標準横断面



■進捗状況(R7年9月時点)

■整備イメージ



地盤改良工事
(固結工)



地盤改良工事
(サ-チャージ盛土)



■事業スケジュール

令和7年度は地盤改良工事を推進

工種	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度
地盤改良工	■	→							■	→
橋梁架け替え			■	→						
道路改良工				■	→					■

※事業スケジュールは供用予定期を示すものではありません

■整備効果

- 交通量が多く、慢性的な交通渋滞が発生している小新IC周辺の交通渋滞の緩和に寄与します。
- 渋滞が緩和することで、周辺の生活道路を抜道利用する交通の減少が期待されます。
- 新たに済生会新潟病院への救急搬送ルートとなることで、安全な搬送と搬送時間の短縮が期待されます。

